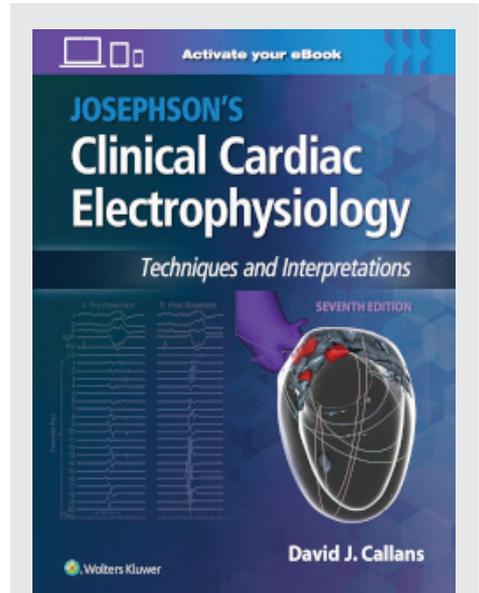


急速に進展する現代形成外科学の臨床的課題を多岐にわたり網羅する、携帯複雑な臨床心臓電気生理学分野における最高峰のテキスト、第7版。不整脈のメカニズムとその治療に用いられる介入手法を深く理解することができる。Mark Josephson医師が自ら選び、トレーニングを施したDavid J. Callans医師が、プロとしての臨床的知見と、実証済みのアプローチや方法を解説する分かりやすいイラストを提供。この包括的なテキストは、生理学的検査と、その臨床判断における役割に焦点を絞っており、心臓病学のフェロー、電気生理学者、EPラボの関係者などにとって必携の参考書となっている

本書の特長

- 不整脈の発生機序と発生部位を特定するために必要な電気生理学的手法を視覚的に解説。これにより、患者ごとに最も安全で効果の高い治療法が選択可能に
- 使用する薬剤、カテーテル、外科的アブレーションなどを含め、現在の治療的EP介入のメカニズム、臨床上の意味合い、および限界について包括的に解説
- 心房細動のアブレーションに関する新しい概念と技術についての説明や、構造的な疾患における心室頻拍についての生理学的な新情報を収録
- 解剖学と現在の心臓画像診断法の相関を説明する新セクションを追加したほか、UCLA Cardiac Arrhythmia Center、McAlpine、およびAmara-Yad Project Collections 提供の新しい解剖学図も収録
- 新しい心電図画像や心エコー図に加え、診断と治療計画に焦点を当てた症例研究の付録も一新
- 集団科学、分子生物学、高度な画像診断技術、および神経科学分野における最新の知見を掲載し、それらが臨床電気生理学にどのような影響を及ぼし続けているかを解説

本書には、タブレットやスマートフォンにダウンロードして専用アプリからいつでもアクセスできるインタラクティブなeBook版がバンドルされている。



Josephson's Clinical Cardiac Electrophysiology, 7th Edition

Callans, David

01/01/2024

ISBN: 978-1-9752-0116-6

Format: HC-Printed Cover

Page Count: 992

JPN ¥1,898 (税込)

*価格は変更することがあります

(取扱書店)